



第1回赤堀中学校をよりよくするためのアンケート結果

「第1回赤堀中学校をよりよくするためのアンケート」では、ご協力をありがとうございました。今回、その結果をお知らせします。また、本アンケートにより明らかとなった課題について、その改善点の検討を行いましたので、併せてご報告いたします。

◎保護者・生徒とも（またはいずれか）が高い評価だった項目 （「A：十分できている」・「B：できている」の割合）

項 目	保護者	生徒
①通知や通信等は、学校の取組や生徒の様子について、分かりやすく伝えていると思いますか。	90%	91%
②先生は、お子さんの学力を適切に評価してくれていると思いますか。	87%	92%
③お子さんは、すすんで「あいさつ」をしていますか。	81%	89%
④お子さんは、時や場・相手に応じた適切な言葉遣いができていると思いますか。	86%	93%
⑤お子さんは、友だちに「思いやり」をもって学校生活を送っていると思いますか。	94%	94%
⑥お子さんは、学校のきまりや約束（生活のきまり）を守って生活できていると思いますか。	91%	93%
⑦先生は、生徒の間違った行動について適切に指導してくれていると思いますか。	97%	91%
⑧家庭では、お子さんは毎日朝食を食べていますか。	94%	93%
⑨学校は、施設・設備の安全に配慮していると思いますか。	96%	97%
⑩学校は、交通安全の指導を適切に行っていると思いますか。	86%	92%
⑪お子さんが所属している部活動は、学校の部活動方針に則って、部活動が行われていますか。	91%	93%

③・④・⑤・⑥からは、生徒が落ち着いた学校生活を送っている姿が浮かび上がってきます。これらが高い評価なのは、赤堀中の生徒の特徴でしょう。また、生徒会活動をはじめとする様々な場面で、生徒が自ら考え、行動できる結果が現れていると分析できます。①・②・⑦からは、保護者や生徒の皆さんが赤堀中学校に対して信頼を寄せてくれていることが分かります。また、⑧からは、基本的な生活習慣の確立を保護者の方々も気にしてくれている様子が分かります。改めて、御礼申し上げます。

⑩にあるとおり、交通安全の指導に対して、高い評価をいただいています。しかし、登下校における生徒の自転車の乗り方について、地域の方からも「きちんと指導をしてほしい」というご意見があることも事実です。そのため、今年度も機会があるごとに指導を行ってまいりました。また、1学期末には伊勢崎警察署と連携し、「交通安全マナーアップ運動」を実施しました。今後も引き続き自転車の乗り方等の安全に関する指導は重点として実施していきます。また、交通安全については、ご家庭の協力も不可欠です。機会を見つけて、ご家庭からも声をかけていただければと思います。⑨も踏まえ、安心・安全な学校づくりを常に意識していきます。

⑪からは、部活動に真摯に取り組もうとする生徒の姿勢が読み取れます。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点や熱中症防止の観点を踏まえつつ、一層有意義な活動にしていきたいと考えています。

【裏面に続きます】

◎保護者・生徒とも（またはいずれか）が低い評価だった項目
（「A：十分できている」・「B：できている」の割合）

設 問	保護者	生徒
①お子さんは、教科書や授業の内容が理解できていると思いますか。	54%	76%
②お子さんは、1日の学習時間を設定し、計画的に学習していますか。	42%	53%
③お子さんは、家庭で「お手伝い」をしていますか。	51%	66%
④お子さんは、日常生活の中で運動に親しんでいると思いますか。	63%	72%
⑤お子さんは、「将来の希望」や「自己の生き方」について考えていますか。	73%	73%

上の表から、次の3つの分野での課題が明らかになりました。

【学習面での課題】（①・②より）

昨年度から学校に大きな改革がありました。それはタブレット端末や高速大容量のネット環境を活用した学習です。今年度、校内研修のテーマを『主体的に考えを深め合う生徒の育成 ～ICTを効果的に活用した授業実践を通して～』と設定し、全職員でその有効活用に向けて取り組んでいます。ここでは、自分の考えを対話によって高め、振りかえりにより実感することをねらいとしています。また、タブレット端末を持ち帰り、家庭学習での充実も図っています。これまで家庭学習は復習的な位置付けが主体だったのを、予習にも効果的に活用することで授業での学び合いを高めていこうとするねらいもあります。2学期も引き続きこれらのことを中心に取り組み、生徒の学力向上に努めていきます。

【生活面での課題】（③・④より）

「お手伝い」については、夏休み前にお手伝い週間を設定しました。お手伝いは家庭への所属感や自己有用感を高めるために有効であると考えます。これは、学校における当番活動や係活動、委員会活動の充実につながり、ボランティア意識の高まりにもつながります。これらを通して「社会を構成する一員としての自分」という意識の確立につながると考えます。今後ご家庭でのお声がけを、ぜひお願いします。

運動については、熱中症対応や新型コロナウイルス感染症拡大防止ということを考えますと、十分にできないこともありますが、できる範囲で充実させていきたいと考えます。

【キャリアでの課題】（⑤より）

中学校では、将来にわたって自己の生き方を考えるキャリア教育は大変意義のあるものです。これまで、学年に応じて講演会を行ったり、職場体験学習を行ったりして、キャリア教育に取り組んできました。新型コロナウイルス感染症拡大防止に十分に配慮をし、持ち方や開催方法等を工夫することでキャリア教育の充実に努めていきたいと考えています。また、生徒の将来の夢や進路について、それぞれのご家庭で話し合う機会をぜひ設けて欲しいと思います。生徒にとって、一番身近な存在である保護者と話をすることは、生徒が自己の生き方を考える大変素晴らしい機会となることでしょう。

自由記述欄にも、ご意見をありがとうございました。いただいたご意見については、学校全体として課題とし、改善できるものは改善していきます。

今後も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いします。